

新社会人へ先輩からのエール

名 前：工藤 慎
くどう しん

配属先：田舎館基幹グリーンセンター（平成 29 年入組）

▶私は営農指導員として野菜と花卉を担当しています。どの品目も生産者によって栽培方法や施肥方法が異なるので、一人一人に合わせた指導をするための知識をつけるのが大変でした。

▶ミニトマトの新規就農者を指導することになった時、農業について1から教えないといけない状況から様々なことを勉強し、悩んだことがありました。その時の経験や得た知識が今の業務に生かされていると思います。

▶地区内の生育状況や病害虫の発生状況などの把握や各品目の生産者と情報交換できるよう、園地巡回を欠かさないようにしています。また、ミニトマトやアスパラガスといった主品目の出荷時期は毎日行い、巡回の回数を増やしています。業務に必要な知識を蓄えることも大切ですが、人とコミュニケーションを図ることで地域の特色や話題を知ることができます。人と話す機会を大事にしていきたいです。



読者の声

テレビのりんご剪定会でだいぶ年配の人が毎回『勉強になる』と言っていました。いつまでも勉強する気持ちを持つことが大切ですね。雪がとければりんご畑も忙しくなりますね。頑張らなくちゃね。（黒石市 M・H 65歳）
剪定会に参加している方はみんな熱心に聞いています。青森県のりんご技術が高いのも頷けます。おいしいりんごを「ONE TEAM」で頑張らしましょう。

広報誌でにんにくの販売を見たので注文したらすぐに届き、理由あり品とはいえ自分で収穫したものより立派で、芽も出てないから早速黒にんにくにしようと思う。

（黒石市 T・R 71歳）

◎ご購入ありがとうございます。黒にんにくは上手く作れましたか？味のご感想もお待ちしてます。

新型コロナウイルスの話題で持ち切りですが、JA女性部のイベントがほとんど中止になり、妻は作業開始まで冬ごもりしてます。（黒石市 T・S 68歳）

◎新型コロナウイルス感染防止のため、人が多く集まるようなイベントを中止しております。楽しみにして下さっている組合員の皆様には、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

毎年花粉症で、マスクで外出しているが、今年はコロナウイルスでマスクが品薄。免疫力を高め、体力もつけて元気でいたいと思います。（板柳町 N・T 79歳）

◎小まめな手洗いやうがいを行い、十分な睡眠と食事で免疫力を高めましょう！花粉にも新型コロナウイルスにも負けない体づくりをしていきましょう。マスク不足早く解消してほしいものです。

2月号のテーマ「卒業」をご紹介します

中学校卒業です。勉強と生活を両立して悔いの残らないように毎日頑張りたいと思います！（平川市 T・S 15歳）

子育てからの卒業。今となってはさみしい気持ちです。（田舎館村 S・E 58歳）

3月1日から勤めたので、高校の卒業式は職場から休暇をいただいて出席しました。式の後、クラスメイトが教室で津軽三味線を弾いてくれました。忘れられない思い出です。（田舎館村 N・T 67歳）

中学3年生の孫娘が卒業します。板中の「祈合格りんご」ばあばから孫にあげました。高校生活も頑張りたいと思います。（板柳町 H・S 68歳）

今年こそ甘い食べ物卒業したいです。（黒石市 K・K 71歳）

いままながら思うことは、もっと勉強しておけばよかった。自分の浅学無知さに呆れて物も言えない。もう一度学生に戻れるなら、手に職をつけて一生その職業で働けるようになってみたい。（平川市 S・Y 57歳）

毎年りんご作りを卒業しようと言いながらも、春になると今年もまた頑張ろうという思いになります。（黒石市 S・H 72歳）

喫煙習慣を卒業して十年になりました。今にして思えばあの「煙生活」はなんなのだろうと思います。（平川市 S・Y 68歳）

3月のテーマは「お花見」です。お気に入りの花見スポットや思い出などをお待ちしています。